

公園でのマッチング ～求める条件は…戸籍!?～

皆さんは公園の過ごし方というのを何をするイメージでしょうか。中国の公園での過ごし方は実に多様です。花の写真を撮る人や、象棋（中国将棋）に興じる人もいれば、カラオケ大会が開催されていたり、年配の方々のダンスレッスン、SNSのLIVE配信など、多くの人がそれぞれの楽しみ方で過ごしており、公園内には至る所に人だかりができています。

◆驚きの公園での過ごし方

公園内のひと際人だかりが出来ている場所では、60代くらいの方々がずらりと並んでいました。人々の手前に置いてあるA4サイズの用紙に書かれている内容を覗いてみると、上段には「独身、未婚、戸籍、身長、職業、収入、性格、家がある」など個人情報を書かれており、まるで履歴書のような感じです。そして下段には「求む：年齢、学歴、身長、未婚、自発的で責任感のある人」など相手に求める様々な条件が書かれていました。まさに公園内で婚活が行われているのです。また、人だかりの正体は、婚活中の本人ではなく、用紙を見ながら意見交換をしている両親同士だったのです。

スマホ一つで配車や出前、生鮮食品の宅配まで全てが完結する社会へと発展した中国において、何とも原始的な方法であること、そして、出会いを求める側も、探す側も両親同士で交渉していることに大変驚きました。



結婚の条件が書かれた用紙が並べられている様子

◆結婚に重視される戸籍

結婚相手の条件として年齢や職業などは日本でも同様ですが、公園に並ぶどの用紙にも「戸籍」が書かれていることが大きな特徴です。中国では戸籍は農村戸籍と都市戸籍に大別され、農村戸籍から都市戸籍への移転は制限されています。都市部の戸籍取得の条件は近年緩和されてきているものの、上海市や北京市などの大都市の戸籍を取得するには、年齢や学歴、専門技術などの加算ポイントが必要であり、依然としてハードルは高いです。しかし、戸籍によって社会保障サービスの内容が変わるほか、子供の学校への入学資格など教育環境への影響が大きく、上海戸籍は結婚相手の条件として、大変重要視されるのです。

◆結婚への親世代との温度差

中国でも晩婚化が進んでいますが、背景には受験戦争による学生時代の恋愛を控える傾向や一人っ子政策による男女比のアンバランスなど様々な要因が挙げられます。

結婚を選択しない人も増えてきているようで、晴天の中、公園内で熱心に会話をする親世代とその場には姿を現さない本人達の間には結婚に対する温度差もあるように感じられました。



用紙を眺めながら人々が行き交う公園の様子
(上海トレーニー 市川 岳史)

【お問合せ先】

七十七銀行 市場国際部 アジアビジネス支援室
TEL.022-211-9880

【Global Letter NEXT ホームページ】

その他の記事はこちらからご覧ください。

https://www.77bank.co.jp/kokusai/globalletter_next/

本紙記載の内容につきましては、当行が信頼できると考える情報に基づき作成しておりますが、その正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談いただくようお願い申し上げます。